

# 青春応援メッセージの活用

青少年育成茨城県民会議では、「青春応援メッセージ」を募集し、「青少年の部」（小・中学校、高等学校の124校）8,396作品、「一般の部」162作品、合計で8,558作品の応募があり、その中から、最優秀賞3作品、優秀賞12作品を紹介します。学校、行政機関、青少年育成市町村民会議、青少年団体等で広報資料として、ご活用ください。

<p><b>最優秀賞</b> <b>笑顔</b> その笑顔で、やさしくなれる。その笑顔で、悲しみが勇気にかわる。あなたの笑顔で、みんなが幸せになる。北茨城市立関本第一小学校 6年 野口 咲稀</p>	<p><b>最優秀賞</b> <b>努力</b> 努力は決して裏切らない。可能性は無尽大。努力すれば強くなれる。努力すれば結果につながる。そして努力すれば夢が叶う。笠間市立笠間中学校 2年 船橋 美沙貴</p>	<p><b>最優秀賞</b> <b>ありがとう</b> 「ありがとう」と言える素直な心「ありがとう」と言ってもらえるやさしい心人はお互い助け合い感謝の心忘れずに！！古河市 山中 恵子 (51歳)</p>
<p><b>優秀賞</b> <b>みんなであそぼう</b> 一人よりみんなであそぶほうがいい。さそってあそべばみんなえがお。ほら、一人じゃないよ。たのしいよ。鹿嶋市立三笠小学校 2年 大川 美穂</p>	<p><b>優秀賞</b> <b>前進</b> 失敗を怖がっていたら何も始まらない。失敗によって何かを発見できるのが僕達だ。今しかできないことは、今やろう。笠間市立笠間中学校 3年 川嶋 志乃舞</p>	<p><b>優秀賞</b> <b>一番大事なこと</b> 若いあなたに伝えたい。思いやりと感謝の心。人は支えあって生きている。あなたも誰かを支えている。鹿嶋市 小野塚 弘美 (40歳)</p>
<p><b>優秀賞</b> <b>ありがとう</b> みんなが仲よしになれる不思議な魔法の呪文。テレチャウけど言われたい。言ってあげたい。さあ〜今勇気を出して心からありがとう。結城市立結城小学校 5年 立堀 あおい</p>	<p><b>優秀賞</b> <b>夢路</b> あなたの夢は何？夢を語ることは決して恥ずかしいことじゃない。大きな目標を持って頑張ってみて。きっと道は開けるから。城里町立七会中学校 3年 河原井 俊</p>	<p><b>優秀賞</b> <b>努力</b> 努力と書いて「ゆめ」と読む。ゆめは努力することによって叶うんだよ。銚田市 平沼 一彦 (49歳)</p>
<p><b>優秀賞</b> <b>命</b> 人はみな、生まれてきたのには、意味がある。それこそ、人によって全く違う意味が。だからこそ、限りある時間を大切に生きよう。龍ヶ崎市立城南中学校 2年 鶴町 隆司</p>	<p><b>優秀賞</b> <b>命あるもの</b> ムダにしないでその命。あなたのものでしかないんだよ。一瞬一秒が生きている証拠。あなたの生きてる一秒はムダじゃない。茨城県立中央高等学校 2年 持丸 晴菜</p>	<p><b>優秀賞</b> <b>思い切り やつたらいい</b> 初めからできる人はいない。思ったとおりやってみよう。赤恥かいてもそこからスタートできるのが若さです。那珂市 先崎 光 (51歳)</p>
<p><b>優秀賞</b> <b>それぞれの個性</b> 自分にしかできない事がある。君にしか描けない未来がある。みんな個性がある。個性に自信を持って、希望の花を咲かせよう。水戸市立笠原中学校 3年 関根 駿</p>	<p><b>優秀賞</b> <b>みんなで</b> 諦めないで。みんないるから。勇気を出して。みんなでなら大丈夫。君は一人じゃない。明日に立ち向かおう。科学技術学園高等学校日立 1年 山岸 太一</p>	<p><b>優秀賞</b> <b>一日一日を大切に</b> いいことばかりは続かない。けれど悪いことばかりも続かない。それが人生だ。とにかく一日一日を、大切に生きようよ。潮来市 茂木 悦男 (52歳)</p>

## 「あいさつ・声かけ運動」 “おはよう” から始めよう！



平成 21 年度ポスター

青少年育成茨城県民会議は、平成16年度から地域の大人と子ども、大人同士、子ども同士のコミュニケーションを広げるため、「あいさつ・声かけ」運動を、市町村民会議、大好きいばらき県民会議、茨城県、茨城県教育委員会、茨城県警察本部等と連携して展開しています。

### 「あいさつ・声かけ運動」街頭キャンペーン

11月の「あいさつ・声かけ運動」強調月間には、水戸駅、日立駅、土浦駅、新鉾田駅、下館駅で茨城県教育委員会が行う「さわやかマナーアップキャンペーン」と連携して実施。青少年育成市町村民会議や関係機関・団体の関係者と幼稚園児や小・中学生、高校生など約600名が参加しました。



小学生も参加したキャンペーン (11月5日水戸駅)

### ダメ。ゼッタイ。薬物乱用防止

### マーベラスアカデミー少年野球教室

ライオンズクラブ国際協会 333- E地区主催の「薬物乱用防止・マーベラスアカデミー少年野球教室」を、平成21年12月6日（日）ひたちなか市民球場において、開催しました。

青少年育成茨城県民会議では、この会場で、「親が変われば、子どもも変わる」運動や「あいさつ・声かけ」運動などの広報啓発キャンペーンを実施しました。

当日は、県内から大勢の小中学生が参加し、ライオンズクラブから薬物乱用防止講習を受け、その後開催された少年野球教室では、プロ野球マスターズリーグ所属の往年の名選手から直接技術指導を受けました。

そのほか、今年度は、水戸市、日立市、ひたちなか市で実施した「6.26 ヤング街頭キャンペーン」にも参加しました。



多くの小中学生に啓発物を配布しました

### 未成年者の喫煙防止街頭キャンペーン

7月9日（木）と11月19日（木）、水戸駅、土浦駅、取手駅、日立駅、下館駅、鹿島神宮駅において、JT水戸支店をはじめ地元の青少年育成市民会議や青少年相談員連絡協議会、更生保護女性会、行政機関等の関係者の参加のもとに、未成年者の喫煙防止街頭キャンペーンを実施しました。

また、今回は、各駅に日本チェーンストア協会（コンビニ業界）から、多くの方の参加がありました。